



みなさんと共に

― 茂原町長にお聞きしました ―
5期目の当選を果たして
これまで町民のみなさんのご協力をいただき、まちづくりを進めてきました。改めて責任の

重さを感じるとともに、誠心誠意、これからもみなさんと一体となり、頑張っていく所存です。そして、若い人たちにしっかりと引き継いでいける町をつくるのが、この4年間に課せられた自分の一番の仕事だと思っています。

取り組むまちづくり

まずは、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行いたいと考えています。感染者に対して差別や偏見のない社会、みんなで助け合い暮らしていける温かい社会を築いていくながら、感染症の予防と経済支援に取り組んでいきます。

また、長年思いを積み重ねてきた「仮称）甘楽PAスマートICの整備」、安定した水を供給するための「白倉浄水場の改修」、子育て支援を充実させる「認定こども園の開園」、活力ある地域社会を実現するための人口減少対策など、住民が安心して生活し、次の世代へつなげるまちづくりをみなさんとともに進めていきます。
誇りを持って暮らせる町をみなさんと一緒につくっていきたいと思っていますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



7月27日、役場前庭で支持者や町職員が出迎えるなか、茂原荘一町長が5期目の初登庁をしました。

力を合わせ 誇れるまちを目指して

7月7日に告示された甘楽町長選挙は、4回連続の無投票となり、昭和34年の町発足以来最多となる5期目の茂原町政が7月23日からスタートしました。



支持者から拍手で迎えられる茂原町長



峰岸選挙管理委員長(右)が当選証書を付与(7月13日)



徽章を佩用される茂原町長

― 町民のみなさんにインタビュー ―
甘楽町をどう思いますか？これから町に期待することを教えてください！

農業従事者

高橋真澄 さん
荒廃農地解消対策など、農村景観を維持していることは良いと思います。農地を守る意識の啓発や環境整備を継続して行き、地域の人たちと農業者が共存共栄していけるようなまちづくりを進めてもらいたいです。

町内企業就労者

ズォン・スアン・ポーン さん **チャン・ヴァン・トイ さん**
甘楽町に1年住み、この町にたくさん助けられました。本当に楽しく、ここにずっと住みたいです。町の伝統文化を勉強する機会やボランティアに参加できる機会をぜひつくってください。

甘楽中3年

茂原佑陽 さん
サッカーで陸上競技場や総合公園の天然芝を使用でき、とても感謝しています。健診も丁寧にしてくれ、子どもも安心して生活できると思います。町民が健康を保ち、スポーツを楽しめる環境をこれからも整備してください。